



なかのローズタウン・市街地の様子を紹介します

バラまつりの期間中、市内はいたとこ
ろでバラが咲き誇り、
中野市全体がバラ色に
染まりました。

6月14日には、中野
陣屋前広場公園で、な
かのローズタウン実行
委員会（本市を代表す
る青年3団体「信州中
野商工会議所青年部」
「J A中野市青年部」
「公社」中野青年会議
所）が主催する、地
域活性化を目的とした
「なかのローズタウン
2015」が開催され
ました。

また、中央広場公園
では、花のまちづくり
ボランティアの会の皆
さんが主催する、「な
かの花づくりコンテス
ト2015」も開催さ
れ、展示された花々が
会場を鮮やかに彩りま
した。

そのほかにも「あんと市」や「西本市」など、
さまざまなイベントが
開催され、市街地は市
内外から訪れた大勢の
方で賑わいました。
市街地の様子と当日
のイベントの一部を紹
介します。



写真解説

①あんと市の様子。②あこの町レンタサイクルで絵付け体験。③西本市の様子。④なかの花づくりコンテスト。⑤歌手の熊木杏里さん。⑥オトメ☆コーポレーションの皆さん。⑦フリースタイルフットボーラーのnoriさん。⑧町中に咲き誇るバラ。⑨大好評のじゃんけん大会。⑩風船おじさんのまっぴん。⑪～⑭THE☆若者・まちなか音楽会の様子。⑮地域で活躍する新鋭アーティストにスポットを当てた金の卵市。⑯参加者の皆さんでハイ・チーズ！

interview ～地域に元気を波及するお祭りでありたい～

バラまつりに訪れるお客さんに地域も見えていってほしい。バラまつりから始まったなかのローズタウンは、今年で6回目を迎えました。組織づくりを大幅に変更し、イベントを一日に凝縮したほか、金の卵市など新しいことにチャレンジしたことはとても大変でしたが、中心となつて活動した3つの青年団体の仲間に助けられ、無事に開催することができました。私たち若者が元気に活動することが、地域へ元気を波及することに繋がると思うので、これからもローズタウンが地域を元気にするお祭りであり続けてほしいと思います。



(公社)中野青年会議所
いちかわたけすけ
市川大輔 理事長



interview



一般社団法人一本木公園バラの会
管理部の皆さん

私たち管理部は、夏期の花がら剪定のほか、冬期間は冬囲いや、つるバラの剪定など、年間を通してさまざまな活動

をしています。

今回ご紹介できないポイントや、バラの育成で分からないことがあれば、年間を通して一本木公園で活動していますので、公園を訪れた際に私たちに声を掛けていただければと思います。

また、10月には「秋のバラまつり」が予定されています。秋のバラは春よりも一輪の花が大きく、濃い色になるのが特徴的です。ぜひ、秋のバラまつりにもお越しください。

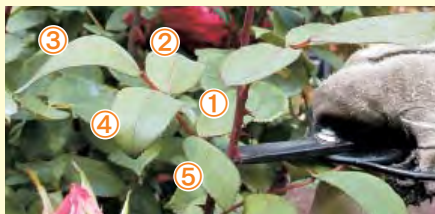
バラの育成に Let's チャレンジ!

「バラは育てるのが難しい」と、なかなか手入れができない方もいるのではないのでしょうか。しかし、ポイントを押さえれば、バラの手入れは誰でもできるようになります。一度花が咲き終わった後の、今の時期の育成ポイントを一般社団法人一本木公園バラの会管理部の皆さんから教えていただきました。

ポイント
No. 1

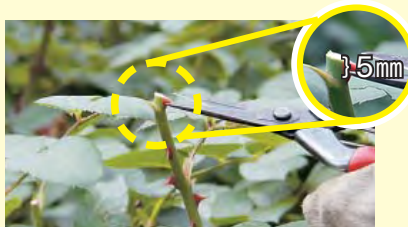
剪定

バラが咲き終わった後の「花がら」を剪定することで、2番花・3番花と続けて良い花を咲かせることを目的に行います。また、花がらはカビが付きやすいため、剪定を行うことでその予防にもなります。



剪定は、しっかりとした「5枚葉」が出ている枝の上部で行います。剪定を行うと、枝と葉の間から芽が出てきて花を咲かせます。

また、株の内側が混んできた際は外側の葉を残すことで外へと芽が伸びていきます。株の将来像など、自分の理想を考えながら剪定すると、面白みも増します。



剪定する際には、葉の上部「5mm程度」で切りましょう。また、枯れ枝や、弱く小さい枝などは随時取り除くようにしましょう。



剪定後は、約45日で2番花が咲き始めます。



株から出てきた新芽は「シュート」と呼びます。このシュートは来年以降に、花をつけてくれる枝になります。切らずに大切に育てましょう。



つるバラのシュートも翌年花を咲かせる大切な枝です。大きくなるようであれば、ひもで優しく結んであげましょう。

ポイント
No. 2

追肥 (お礼肥)

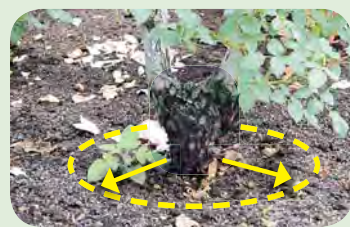
1番花が開花した後の消耗した株を回復させ、2番花・3番花の開花をスムーズにします。疲れた株に、発酵油かすなどをお礼の気持ちで適量追肥しましょう。



葉の出ている部分まで株は根を生やしているの、「葉の出ている範囲」を目安に追肥をします。

株の大きさによって量は変わりますが、追肥し過ぎると逆に病気の元になる可能性があるの、「お礼の気持ち」程度にとどめることも大切です。

また、鉢植えの場合は、親指の大きさ程度の固形肥料を追肥してあげましょう。



追肥する場所は、株元から少し離してまくようにしましょう。

